

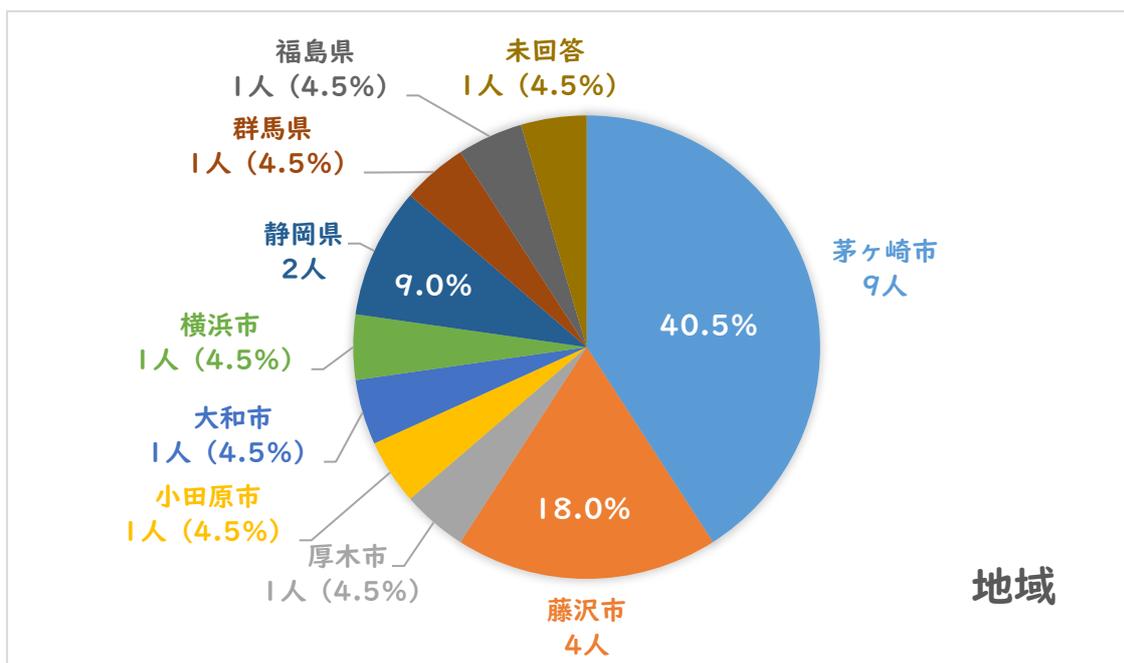
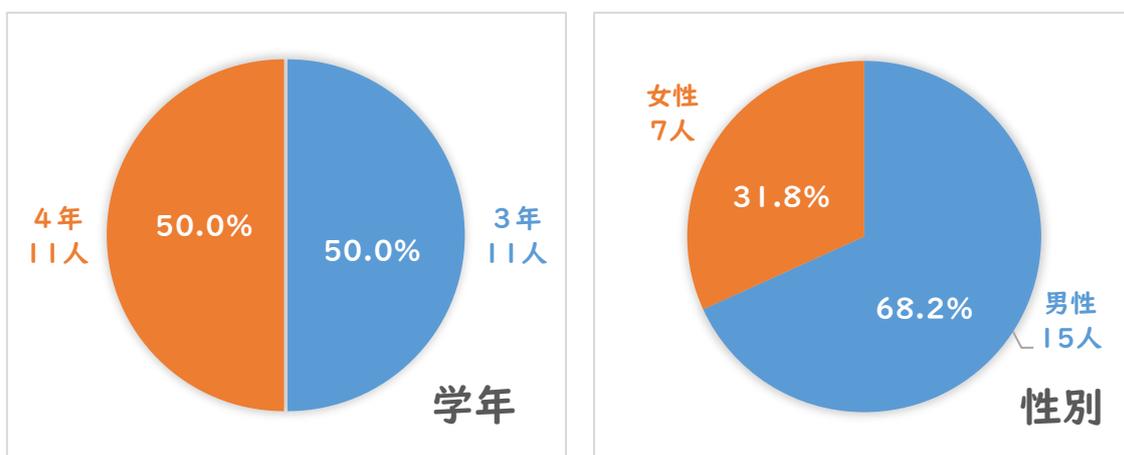
# まちづくり懇談会特別企画 若者・子育て世代編 文教大学との懇談～梅村ゼミ生・青木ゼミ生～

## <参加者アンケート集計結果>

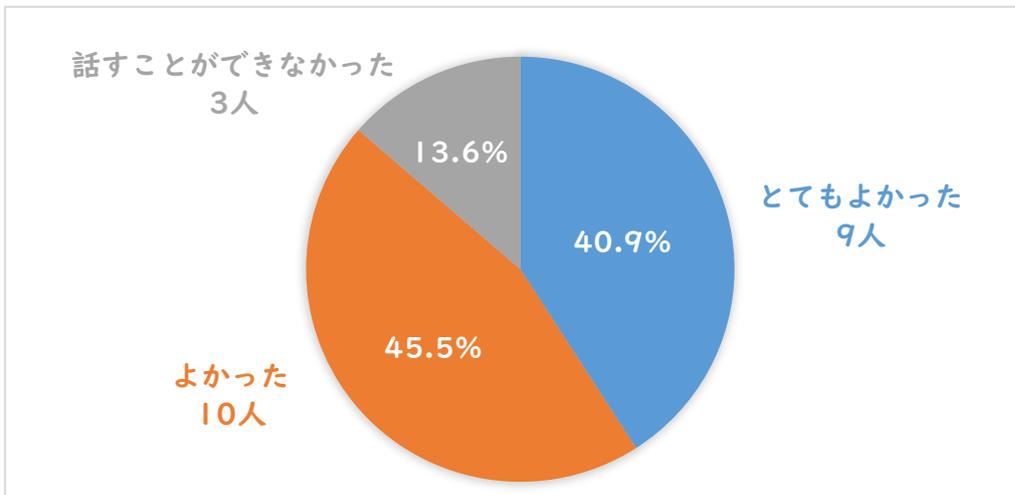
参加者：23人 アンケート回答者：22人

※割合は、全て小数点第二位を四捨五入し表記しているため、合計が100%にならない場合があります。

## <問1>ご自身について



＜問2＞あなたと町長との対話はいかがでしたか。



具体的意見：とてもよかった

- 町長が生徒一人一人の質問を親身になって答えてくださったこと。一つの質問に対し十や二十で答えてくださったこと。
- 寒川町の現状と課題がよくわかり、町長さんの個人的な意見が聞けてよかった。
- 寒川独自の問題点を知ることができ、普段聞けない視点からの意見を聞くことができた。
- 町長と近い距離でお話することができ、行政のリアルな声を聞くことができた。
- 近い距離でリアルな話を聞くことができて良かったです。どの質問、意見にも丁寧に回答していただき、ありがとうございました。
- 一人一人との対話をしっかり考えて答えていただいたから。
- 細かい説明までしていただき、寒川について学ぶことが多くあった。私も行ってみたいと思った。
- 寒川町が取り組んでいることについてお話しいただき、知ることができました。
- 寒川町についてトップの方の話を聞けたこと。まちづくりについて考える機会につながったこと。

具体的意見：よかった

- とても参考になるお話でした。HP 等ではわからない心を聞けて良かったです。
- 様々な意見が出て非常に面白かった。
- 質問に対して詳しく回答していただいたこと。
- 寒川町の取り組みについて詳しい話が聞けて勉強になりました。
- 1つ1つ丁寧に答えていただけたのと、今後の課題についても答えてもらったのが良

かったです。

- 町長さんの考えを聞くことができて良かった。
- 町長と直接お話できる貴重な経験だった。
- 自身の意見に対して、適切なお意見、フィードバックを頂けたため。
- 寒川町長と直接お話が聞け、寒川町の展望など聞けたので良い機会でした。
- 私たちが考えていることに対して真剣に回答して下さい、素晴らしい時間となった。

#### 具体的意見：話すことができなかった

- 話し出しにくかったため。
- 時間が終わってしまったため。
- 堅苦しい雰囲気は苦手ではなかった。

### <問3>あなたが考える寒川の魅力やよいところは何ですか。

- バランスの良い町だと思います。変にとがっていない住みやすい町のイメージがあります。
- 行ったことはないが自然が多く、他の市とは比べられないほど過ごしやすそうな場所。
- 交通の利便性が高い。住民満足度が高い。
- 自然、ボランティアなどが多い。
- 田舎の良い面と都会の良い面を両方持っているところ。
- 駅が近い。静かで住みやすい。町営プールに是非行ってみたい。
- 財政力指数が県内5位と高いことは大きな魅力だと思う。ただ、それがまちづくりにおいてどのような強みを持つか周知する必要があると感じた。
- 地元の人が温かく、行政も密着しているところ。
- 寒川に行ったことはありませんが、交通の便が良いことや買い物に困らないということは良い点だと思います。
- 田舎過ぎず、住みやすそうな地域であると感じた。
- イベントが多くあるところ。アクセスが良いところ。住みやすそうなところ。
- 子育てがしやすく、住みやすいところ。様々な面からのアピールでもっとたくさんの人に魅力が伝わると思います。
- 自然が豊かで住みやすそうなところ。また、町について深く考えているところ。
- 遠くからでも寒川神社に行ってお参りしたいと思うので、寒川神社は魅力の1つになると思います。
- 交通の便が良い。のんびりしている。
- 自然が豊か。住みやすそう。

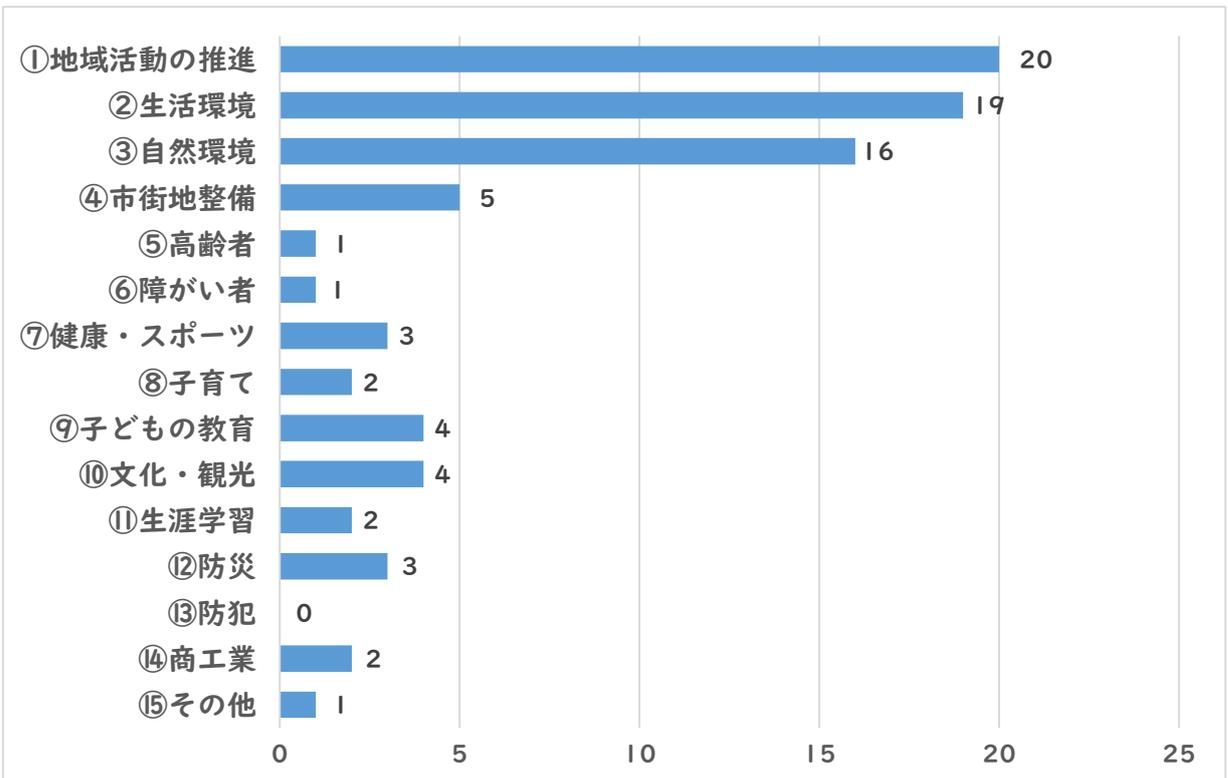
- 田舎過ぎず、都会過ぎず、適度。
- 寒川神社という名所がある。地価が安く、移住しやすい。交通等の利便性が良い。
- 至るところに花が咲いていて、歩いていて気持ちが良い。どこへ行くにも1時間以内で移動可能なところ。若者への積極的な視点。ガイドブックの自然のページ（25ページ）を見て、カヌーの体験ができるところにとっても魅力を感じました。
- 生活の基盤が整っており、住みやすいところ。
- 空が広く、治安が良く、住みやすい。不便がなく快適に過ごせる。

#### ＜問4＞寒川が魅力あるまちであるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

- 良いサイクル（特別なものでなく、人を育てていく）。市民目線の施策。
- 若者と高齢者がうまく調和できるような環境。
- 高齢者と若者が協働しあえる町。
- 若者を呼び込む。多少の見返りがあれば参加する人を増やせると思う。
- 若者へのPRを欠かさないこと。
- 町に活気があること。治安が良いこと。交通の便が良いこと。
- より若者の声を反映する必要がある。若者にとって住みよい町であることが、結果として若い世代の流入につながると思う。
- 若い世代にとって住みたくなること。例えば、安心して子どもを育てられるなど。
- 魅力のある町はやはり、若者が多いことや元気な高齢者がいるなどの活気のある町だと思います。今回のお話でもあったように、若者がイベントに参加しやすくすることが必要だと思います。
- 若者に注目されるようなPRをする。流行りにのること。
- 医療の充実。アクセスの良さ。働き場。
- 学校教育の充実とそのアピール。
- 子育ての充実と若者の横の繋がりが必要だと思いました。
- 住み続けていただくために必要なこと。子育て支援×商業でまちを支えていく。
- 広報の面が弱い。受け身な人をどのように自発的にしていくか。
- 人が住み続けること。
- 住民の意見を聞き、取り入れること。町民の意見を傾聴すること。
- 若者への配慮。高齢者と若者をつなげ、地域の温かさを感じてもらう。高齢者と若者のシェアハウスなど。
- オンリーワンのSNS映えするスポットや食べ物づくり。外観が綺麗な公園など。
- より、交通を整えば住みやすいと思います。
- 若者も行政も全員が全員に興味・関心のある町。

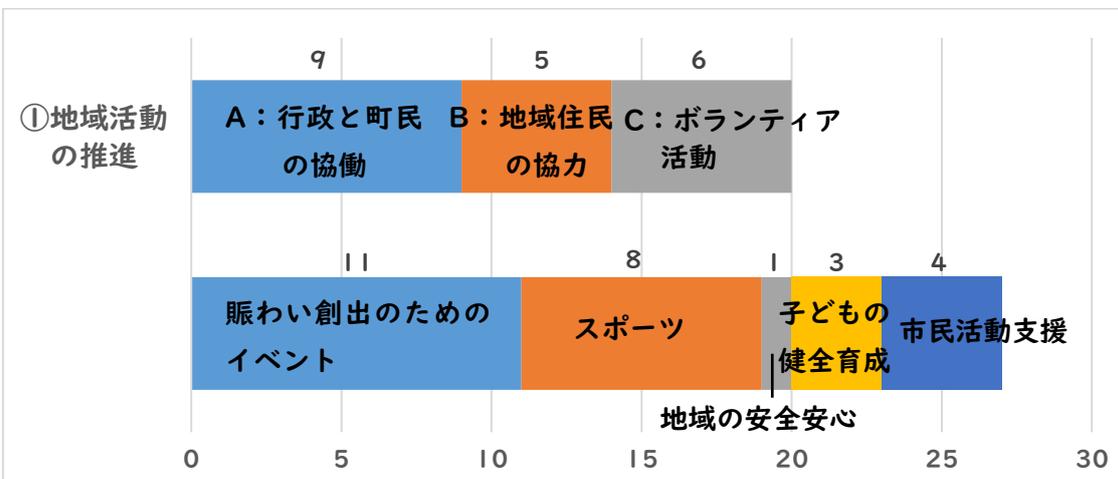
＜問5＞今後、まちづくり懇談会で町長と話してみたいことはありますか。（複数回答可）

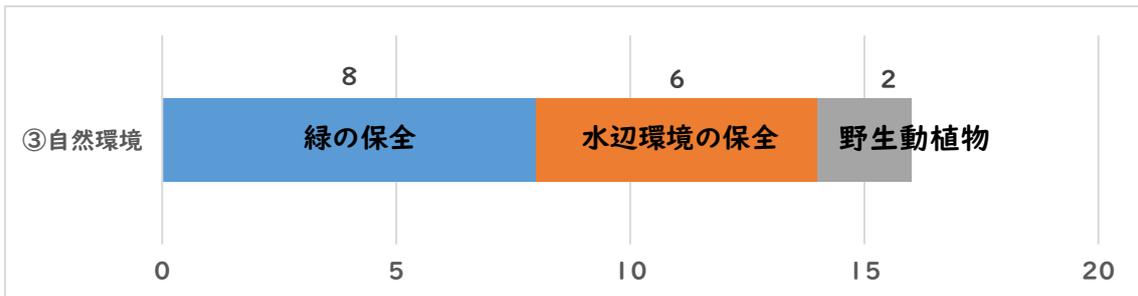
①～⑮の中から選択。（※①～③については、細分化したA～Cの中からも選択。また、①については、さらに細分化した9つの中からも選択。）



＜①～③の内訳＞

①については、【A：行政と町民の協働、B：地域住民の協力、C：ボランティア活動】の中から選択。さらに、【健康、福祉、賑わい創出のためのイベント、歴史／文化、芸術、スポーツ、地域の安全安心、子どもの健全育成、市民活動支援】の9つの項目からも選択。





<具体的に懇談したい内容がありましたら、お書きください。>

- ・広報活動について

<参加人数の推移>

